

新世代オシロスコープ5シリーズMSO登場

信号解析に最適なオシロスコープのご紹介

高い電圧&時間分解能でより細部まで取り込む

従来のオシロスコープではスイッチング信号やアナログ・センサの信号、デジタル変調信号など、より高い電圧分解能が必要な測定に対して電圧分解能が足りないケースや、長時間の取り込みを実施する際、レコード長の関係でサンプルレートを下げざるを得ないケースがありました。しかし、このテクトロニクス5シリーズMSOはこれらの問題を解決した画期的なオシロスコープです。



テクトロニクス MSO58

ミックスド・シグナル
・オシロスコープ

テクトロニクス5シリーズMSOは4/6/8チャンネル、周波数帯域は350MHz~2GHzから選べます。

最高サンプル・レートは速度が必要な場合は6.25GS/s (8ビット分解能)、電圧分解能優先の12ビット分解能では3.125GS/sとなります。さらにレコード長は全チャンネル62.5Mポイントあり、時間軸を遅くした場合でも、サンプルレートを極力高く維持しながら、レコード長を優先的に変化させる方式が採用されています。これにより、アンダーサンプルによる誤測定の防止に繋がります。

まれにしか発生しない異常信号は毎秒50万波形/秒で取り込む「FastAcq」キーを押すだけで簡単に確認できます。

12ビット分解能、8CH入力、FlexChannel 技術による柔軟なチャンネル構成

8つの FlexChannel を備えた機種の場合、8つのチャンネルをすべてアナログ信号に割り当て、デジタル信号は未使用という構成も可能です。さらに、7つのアナログと8つのデジタル、あるいは6つのアナログと16のデジタル、5つのアナログと24のデジタルなど、柔軟な組み合わせが可能です。こうした構成は、TLP058型ロジック・プローブを着脱するだけで、いつでも簡単に変更できます。そのため、常に最適な数のデジタル・チャンネルを確保できます。また、電流プローブや差動プローブ、アクティブプローブなども直接接続可能です。



FlexChannel



TLP058
ロジックプローブ



TCP0030A
電流プローブ



TDP1000
差動プローブ



TAP1500
アクティブプローブ

短期レンタルによるピークカットの例

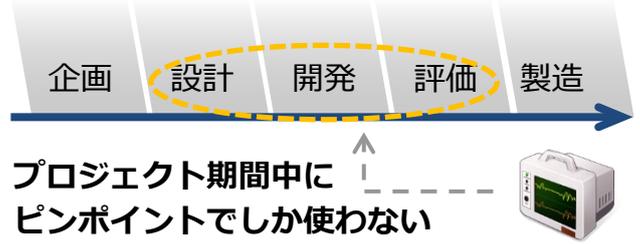
レンタル活用事例

お客様の課題

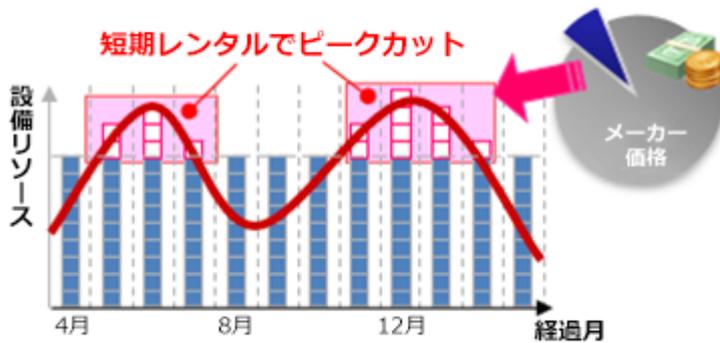
評価に必要であるものの、短期間しか利用しない

- ・ 利用時期と期間が不定期で、設備調達ができない。
- ・ 設備と同じ機種を必要な時期に増やしたい。
- ・ 設備台数を最小限にして、設備を有効活用したい。
- ・ 故障していない、校正された器材を使いたい。

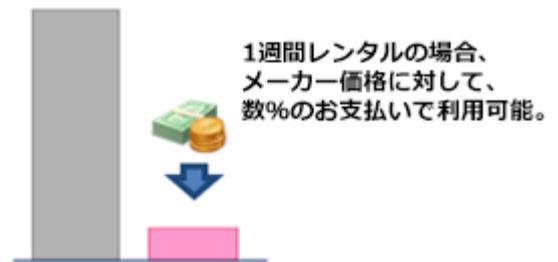
モノ作り工程における評価フェーズ



利用期間が不規則な計測器は、購入をせずに必要期間だけレンタル利用。開発予算を有効活用。



使っただけのお支払い



レンタル料金

商品コード	形名	品名	基本料金 (税抜き)	仕様
1412557	MSO58-Op5-BW-500	ミックスド・シグナル・オシロスコープ	¥523,000	アナログチャンネル数：8ch デジタルチャンネル数：最大64ch (ロジックプローブ別途必要)、 周波数帯域：Op5-BW-500：500MHz Op5-BW-1000：1GHz、
1412558	MSO58-Op5-BW-1000	ミックスド・シグナル・オシロスコープ	¥655,000	ADC分解能：12ビット、 サンプリングレート：6.25GS/s、 波形取込レート：>500,000波形/s ディスプレイ：15.6型HD (1920×1080)、静電容量方式タッチ・スクリーン

- 記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- 記載事項は変更になる場合があります。

横河レンタ・リース株式会社

<https://www.yrl.com/>

©YOKOGAWA Rental & Lease Corporation 2021 All Rights Reserved
T&M 2104-634-02

お問い合わせ

見積もり依頼・お問い合わせはこちら